

### 3 外部評価について（この章は鎌倉市民評価委員の検討結果により作成しました）

#### (1) 評価方法

##### ア これまでの経過

鎌倉市の外部評価は、平成 16 年度の事務事業外部評価の導入以降、継続して取り組んでいます。施策レベルの外部評価としては、平成 17 年度の施策評価（試行）から、平成 18 年度の施策進行評価（試行）を経て、平成 19 年度から施策進行外部評価を本格導入し、平成 20 年度からは政策・施策体系の評価可能な 27 分野の外部評価を実施してきました。政策・施策体系の評価により全分野に対する外部評価が可能となったことから、事務事業外部評価については、平成 22 年度に取組を中止しています。

平成 27 年度行政外部評価では、評価対象である平成 26 年度から、第 3 期基本計画の計画期間がスタートし、第 3 期基本計画の施策体系に合わせ新たな内部評価が行われました。外部評価においては、これまでと同様に、全分野の外部評価を行う視点から、内部評価における全ての施策の方針及び計画の推進に向けた考え方を対象として、評価を実施することとしました。

##### イ 鎌倉市民評価委員会

鎌倉市民評価委員会は、行政評価アドバイザーが兼ねる専門評価委員と、市政への関心と行政評価の取組へ理解のある市民評価委員からなる外部委員会です。現在評価委員として活動中の委員は以下の通りです。（【】内は本委員会での役職。）

##### (7) 専門評価委員（行政評価アドバイザーが兼務。（）内は、主な専門分野等。）

- ・田中 孝司【会長】（都市・地域・行政計画に関する調査研究等）
- ・川口 和英（地域開発・地域計画に関する調査研究等）
- ・渡邊 公子（食育・NPO活動コーディネーター等）

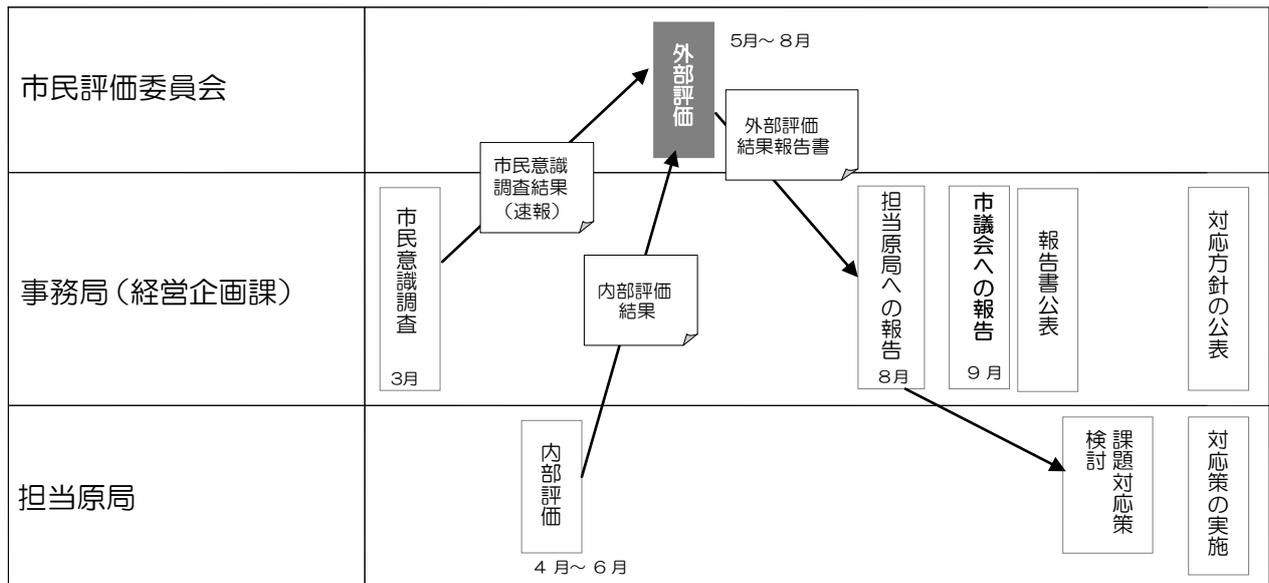
##### (1) 市民評価委員

- ・柳生 修二【副会長】
- ・大隅 利啓
- ・奥野 知佳
- ・芹澤 由希子
- ・平本 恭子

(ウ) 平成27年度行政外部評価に係る鎌倉市民評価委員会日程・内容

	日 程	内 容
1	5月20日(201会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱式</li> <li>・会長及び副会長の互選について</li> <li>・進め方、年間スケジュールについて</li> </ul>
2	5月22日(822会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度第1回鎌倉市民評価委員会の振り返り</li> <li>・平成26年度市民意識調査結果(速報)について</li> <li>・全体評価の意見交換について</li> <li>・平成27年度施策進行外部評価の進め方について</li> </ul>
3	5月26日(201会議室)	<p>【全体評価の意見交換】</p> <p>市民自治、平和、人権、多文化共生社会、青少年育成、スポーツ・レクリエーション、総合交通、道路整備、産業振興、観光、勤労者福祉、消費者対策(12分野)</p> <p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価対象の選定について</li> </ul>
4	6月4日(201会議室)	<p>【全体評価の意見交換】</p> <p>歴史的遺産と共生するまちづくり、歴史環境、文化、みどり、都市景観、生活環境、子育て、生涯学習、住宅・住環境(9分野)</p> <p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価対象の選定について</li> </ul>
5	6月12日(201会議室)	<p>【全体評価の意見交換】</p> <p>健康福祉、防災・安全、市街地整備(3分野)</p> <p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価対象の選定について</li> </ul>
6	6月23日(201会議室)	<p>【全体評価の意見交換】</p> <p>行財政運営、学校教育、下水道・河川(3分野)</p> <p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原局ヒアリングについて</li> <li>・公開意見交換会について</li> </ul>
7	7月3日(823会議室)	<p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原局ヒアリング①</li> </ul>
8	7月7日(201会議室)	<p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原局ヒアリング②</li> </ul>
9	7月11日 (201会議室、講堂)	<p>【スポット評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開意見交換会</li> </ul>
10	7月17日(201会議室)	<p>【評価のまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開意見交換会のまとめ</li> <li>・スポット評価のまとめ</li> </ul>
11	7月24日(201会議室)	<p>【評価のまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開意見交換会の市民意見について</li> <li>・全体評価のまとめ</li> </ul>
12	8月17日(201会議室)	<p>【評価のまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価のまとめ、調整</li> </ul>

## (I) 行政外部評価の流れ



## ウ 平成 27 年度の取組

鎌倉市の行政外部評価は、既述の日程で開催された鎌倉市民評価委員会において専門評価委員と市民評価委員が事務局（経営企画課経営企画担当）を交えて意見交換、議論を経て、第3期基本計画の施策の方針等ごとに外部の視点で評価しました。

平成27年度の行政外部評価は、第3期基本計画の初年度である平成26年度に実施した取り組みに対する評価として、全ての施策の方針等を対象に外部評価を実施しました。

### (ア) 全体評価

第3期基本計画の施策体系の6つの将来目標に位置付けられる51の施策の方針及び3つの計画の推進に向けた考え方について、内部評価結果と関連資料を基に、外部の視点から施策の進捗を評価するものです。

平成27年度の全体評価では、専門評価委員と市民評価委員がそれぞれ個表を参考に評価シートを作成し、評価委員会の議論を経て、各施策の方針等の「評価できるところ」「課題・提言」をとりまとめました。

### (イ) スポット評価

鎌倉市民評価委員会において全体評価を実施する中で、特に、評価委員が必要と認めた施策等について、原局とのヒアリングを通してより詳細な評価を行うものです。

平成 27 年度のスポット評価では、「子育て」及び「歴史環境」の 2 つの施策の方針に係る主な事業を対象として、2 回の原局ヒアリングを行い、さらに、鎌倉市の行政評価としては初めての試みとして、公開によるスポット評価「平成 27 年度鎌倉市行政外部評価公開意見交換会」を実施しました。

対象及び選定理由は、以下のとおりです。

a 子育て（主に子育て支援事業、保育所等整備事業）

全国的に少子高齢化・人口減少が問題とされ、鎌倉市においても平成 27 年度事業として地方版総合戦略の策定中である。保育所の待機児童問題についても、鎌倉市の待機児童が 50 人との報道がある中、今後人口増加に向けた取り組みの中でも重要な、子育て支援、保育所整備等について、鎌倉市の状況と今後の対策について掘り下げることを目的として選定しました。

b 歴史環境（主に史跡整備・文化財関連）

歴史環境は、鎌倉市民にとって非常に関心が高い分野であり、鎌倉のまちの特性となっています。世界遺産登録申請取り下げ後の新たな方針のもと、鎌倉市の観光の中心ともなっている史跡や文化財について、どのように保全整備されているか、掘り下げることを目的として選定しました。

## (2) 評価結果

---

鎌倉市民評価委員会による外部評価の総評、全体評価のまとめ、スポット評価のまとめ、公開意見交換会のまとめは、次ページ以降のとおりです。また、平成27年度行政外部評価の結果は、75ページ以降に内部評価の結果と合わせてお示ししています。

なお、平成27年度評価では、これまでの行政評価（全分野評価）で行ってきた3段階評価（◎きわめて優れていた、○十分であった、△不十分であった）は、今年度の評価シートの記載内容からは現時点で適切な実施が困難であると判断し、実施しないこととしました。